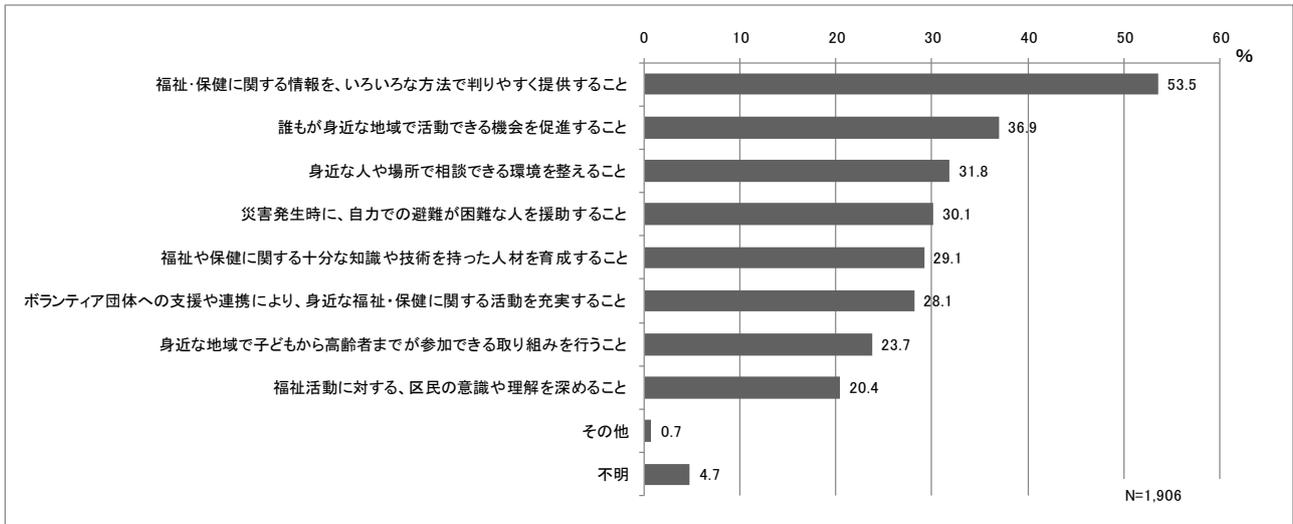


IV 福祉・保健について

問 24 今後、地域の支えあいを推進していくために、区民・事業者・行政などが共に取り組んでいくものとして、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

- ・「福祉・保健に関する情報を、いろいろな方法で判りやすく提供すること」が 53.5% と 5 割を超える人が挙げており最も多い。以下「誰もが身近な地域で活動できる機会を促進すること」(36.9%)、「身近な人や場所で相談できる環境を整えること」(31.8%)、「災害発生時に、自力での避難が困難な人を援助すること」(30.1%) を 3 割以上の人が挙げています。

図 区民・事業者・行政などが共に取り組んでいくことの重要性



■ 年齢別 区民・事業者・行政などが共に取り組んでいくことの重要性

- ・いずれも「福祉・保健に関する情報を、いろいろな方法で判りやすく提供すること」が最も多い。20 歳代では「身近な人や場所で相談できる環境を整えること」の数値が他世代に比べて高い。

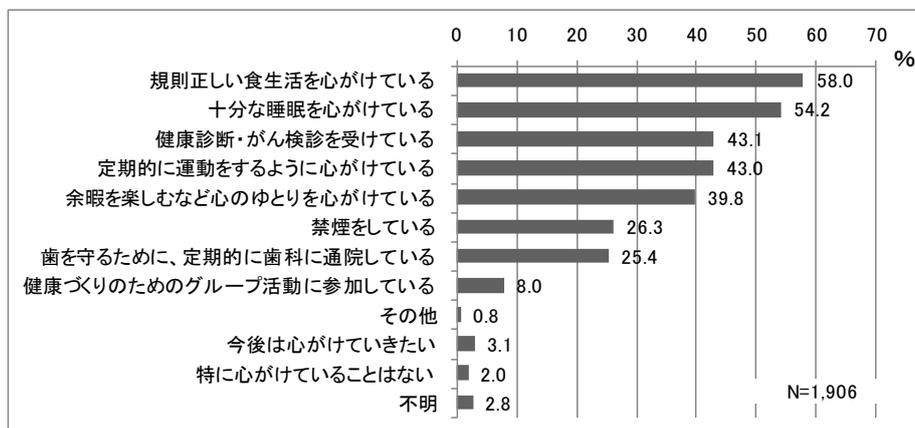
表 年齢別 区民・事業者・行政などが共に取り組んでいくことの重要性

		問24 今後、地域の支えあいを推進するために、区民・事業者・行政などが共に取り組むのに重要だと思われるもの (%)										
		合計	誰もが身近な地域で活動できる機会を促進すること	身近な地域で子どもから高齢者までが参加できる取り組みを行うこと	福祉・保健に関する情報を、いろいろな方法で判りやすく提供すること	身近な人や場所で相談できる環境を整えること	ボランティア団体への支援や連携により、身近な福祉・保健に関する活動を充実すること	福祉や保健に関する十分な知識や技術を持った人材を育成すること	福祉活動に対する、区民の意識や理解を深めること	災害発生時に、自力での避難が困難な人を援助すること	その他	不明
		(件)										
全体		1906	36.9	23.7	53.5	31.8	28.1	29.1	20.4	30.1	0.7	4.7
F2 年齢	20歳代	145	27.6	20.0	51.0	47.6	31.7	33.1	24.1	27.6	0.0	4.8
	30歳代	243	32.1	31.3	52.3	28.4	33.7	30.0	21.0	27.6	1.2	1.2
	40歳代	294	35.7	22.1	50.0	33.0	34.0	33.0	22.4	26.5	1.4	1.7
	50歳代	308	37.3	17.2	66.2	31.2	31.8	25.6	23.1	29.5	0.3	2.3
	60歳～74歳	592	43.2	24.7	52.2	29.7	25.2	28.0	19.1	34.5	0.7	4.6
	75歳以上	266	33.5	24.8	50.8	30.5	19.5	29.3	15.4	30.1	0.4	11.7
	不明	58	34.5	29.3	41.4	32.8	13.8	24.1	20.7	24.1	0.0	15.5
F2 高年齢層×F4 ひとり暮らし	60歳～74歳-ひとり暮らし	55	30.9	7.3	54.5	21.8	20.0	32.7	20.0	36.4	0.0	9.1
	75歳以上-ひとり暮らし	46	28.3	17.4	58.7	28.3	6.5	43.5	21.7	32.6	0.0	8.7

問 25 日頃から健康のために心がけていることはありますか。(複数回答)

・「規則正しい食生活を心がけている」が 58.0%、「十分な睡眠を心がけている」54.2%で、この2つが5割を超えている。以下「健康診断・がん検診を受けている」(43.1%)、「定期的に運動をするように心がけている」(43.0%)、「余暇を楽しむなど心のゆとりを心がけている」(39.8%)が4割前後で続く。

図 日頃から健康のために心がけていること



■ 年齢別 日頃から健康のために心がけていること

・20歳代では「十分な睡眠を心がけている」と「余暇を楽しむなど心のゆとりを心がけている」が同率、30歳代では「十分な睡眠を心がけている」、40歳代より上の世代では「規則正しい食生活を心がけている」が最も多くなっている。75歳以上では「十分な睡眠を心がけている」の数値も高くなっている。また、「今後は心がけていきたい」「特に心がけていることはない」は若年層での数値が高い。

・ひとり暮らし高齢者について見ると、60歳～74歳では「十分な睡眠を心がけている」、75歳以上では「規則正しい食生活を心がけている」が最も多くなっている。また、75歳以上で「歯を守るために、定期的に歯科に通院している」の数値が高くなっている。

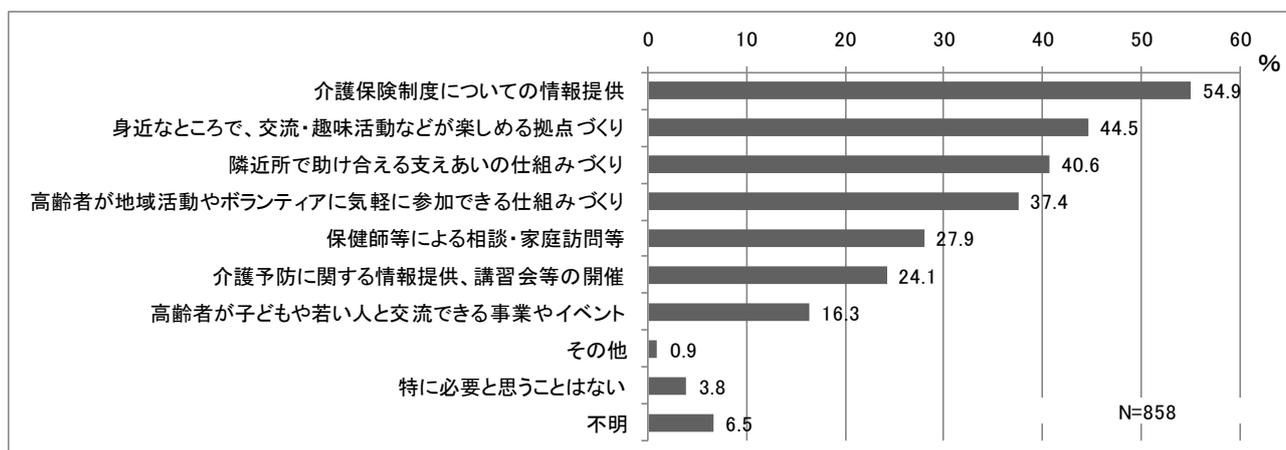
表 年齢別 日頃から健康のために心がけていること

		問25 日頃から健康のために心がけていること (%)												
		合計 (件)	定期的に運動をするように心がけている	規則正しい食生活を心がけている	十分な睡眠を心がけている	余暇を楽しむなど心のゆとりを心がけている	健康づくりのためのグループ活動に参加している	健康診断・がん検診を受けている	禁煙をしている	歯を守るために、定期的に歯科に通院している	その他	今後は心がけていきたい	特に心がけていることはない	不明
全体		1906	43.0	58.0	54.2	39.8	8.0	43.1	26.3	25.4	0.8	3.1	2.0	2.8
F2 年齢	20歳代	145	38.6	42.8	47.6	47.6	1.4	19.3	21.4	14.5	0.0	10.3	2.1	2.8
	30歳代	243	30.0	51.4	52.3	37.0	1.6	29.2	18.9	19.8	0.8	4.5	4.9	0.4
	40歳代	294	43.2	53.7	50.3	38.4	4.1	46.3	21.4	22.1	0.3	2.4	3.4	0.0
	50歳代	308	38.0	52.9	48.7	33.8	6.2	48.7	18.8	21.8	0.3	2.9	1.6	1.9
	60歳～74歳	592	51.7	64.9	57.8	42.9	11.5	50.2	32.6	32.4	1.2	1.9	0.8	2.2
	75歳以上	266	47.0	68.4	65.4	39.8	16.9	47.0	35.7	29.7	1.1	0.0	0.8	7.9
	不明	58	27.6	53.4	39.7	39.7	3.4	25.9	27.6	20.7	1.7	10.3	1.7	13.8
F2高年齢×F4ひとり暮らし	60歳～74歳-ひとり暮らし	55	47.3	54.5	58.2	36.4	10.9	41.8	29.1	32.7	0.0	3.6	0.0	9.1
	75歳以上-ひとり暮らし	46	47.8	80.4	58.7	45.7	17.4	39.1	30.4	43.5	2.2	0.0	0.0	4.3

問 26 60 歳以上の方におたずねします。近年、高齢化が進んでいます。高齢者の皆様が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要だと思うことに○をつけてください。(複数回答)

- ・「介護保険制度についての情報提供」が 54.9%、「身近なところで、交流・趣味活動などが楽しめる拠点づくり」が 44.5%、「隣近所で助け合える支えあいの仕組みづくり」が 40.6%で、これらが上位 3 項目である。

図 高齢者が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要なこと



■ 男女別 高齢者が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要なこと

- ・男性は「身近なところで、交流・趣味活動などが楽しめる拠点づくり」、女性は「介護保険制度についての情報提供」が最も多く、男女で傾向が分かれた。

表 男女別 高齢者が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要なこと

		問26 (60歳以上の方で) 高齢者が健康でいきいきと暮らし続けるために必要なこと (%)										
		合計	介護保険制度についての情報提供	隣近所で助け合える支えあいの仕組みづくり	保健師等による相談・家庭訪問等	身近なところで、交流・趣味活動などが楽しめる拠点づくり	介護予防に関する情報提供、講習会等の開催	高齢者が地域活動やボランティアに気軽に参加できる仕組みづくり	高齢者が子どもや若い人と交流できる事業やイベント	その他	特に必要と思うことはない	不明
		(件)										
全体		858	54.9	40.6	27.9	44.5	24.1	37.4	16.3	0.9	3.8	6.5
F1 性別	男性	406	46.3	42.1	28.6	46.8	21.2	42.4	15.3	1.0	4.2	6.2
	女性	452	62.6	39.2	27.2	42.5	26.8	33.0	17.3	0.9	3.5	6.9
	不明	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 年齢別 高齢者が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要なこと

- ・いずれも「介護保険制度についての情報提供」が最も多い。また、60歳～74歳では、「身近なところで、交流・趣味活動などが楽しめる拠点づくり」で18.7ポイント、「高齢者が地域活動やボランティアに気軽に参加できる仕組みづくり」については17.7ポイント、75歳以上の数値を上回っている。
- ・ひとり暮らし高齢者についても、同様に「介護保険制度についての情報提供」が最も多くなっている。また、75歳以上で「高齢者が地域活動やボランティアに気軽に参加できる仕組みづくり」の数値が特に低くなっている。

表 年齢別 高齢者が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要なこと

		合計 (件)	問26 (60歳以上の方で) 高齢者が健康でいきいきと暮らし続けるために必要なこと (%)									
			介護保険制度についての情報提供	隣近所で助け合える支えあいの仕組みづくり	保健師等による相談・家庭訪問等	身近なところで、交流・趣味活動などが楽しめる拠点づくり	介護予防に関する情報提供、講習会等の開催	高齢者が地域活動やボランティアに気軽に参加できる仕組みづくり	高齢者が子どもや若い人と交流できる事業やイベント	その他	特に必要と思うことはない	不明
全体		858	54.9	40.6	27.9	44.5	24.1	37.4	16.3	0.9	3.8	6.5
F2 年齢	60歳～74歳	592	55.6	42.4	26.2	50.3	24.5	42.9	16.4	1.2	3.2	4.4
	75歳以上	266	53.4	36.5	31.6	31.6	23.3	25.2	16.2	0.4	5.3	11.3
	不明	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F2高年齢層×F4ひとり暮らし	60歳～74歳-ひとり暮らし	55	56.4	29.1	16.4	45.5	23.6	34.5	12.7	1.8	3.6	10.9
	75歳以上-ひとり暮らし	46	63.0	30.4	37.0	19.6	23.9	13.0	17.4	0.0	4.3	8.7